

肺がん罹患・死亡状況

島根県生活習慣病検診管理指導協議会 肺がん部会

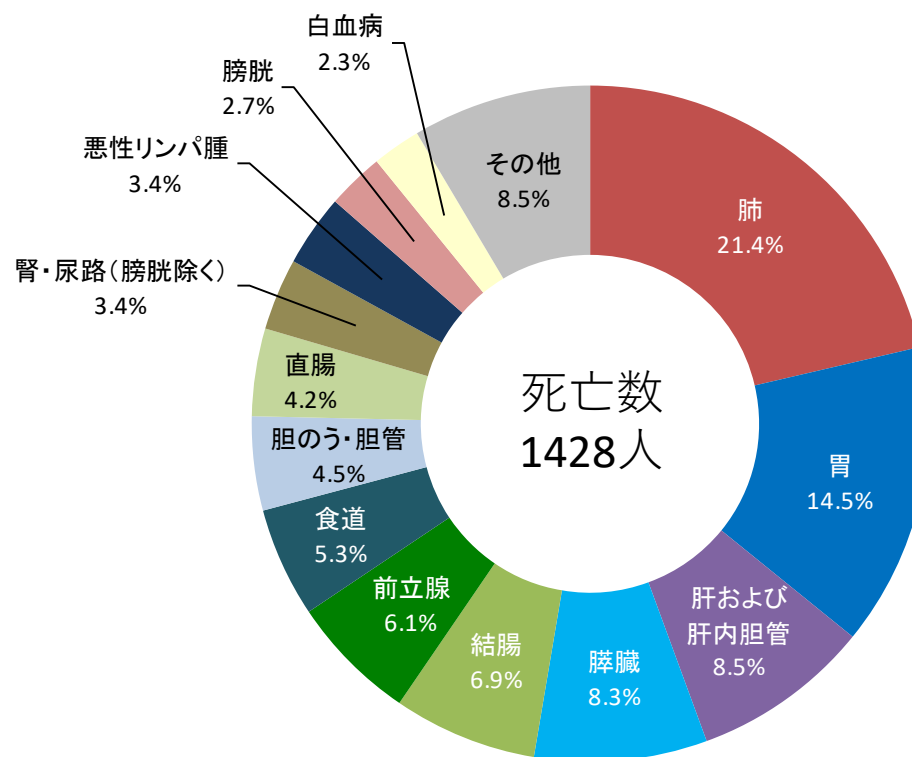
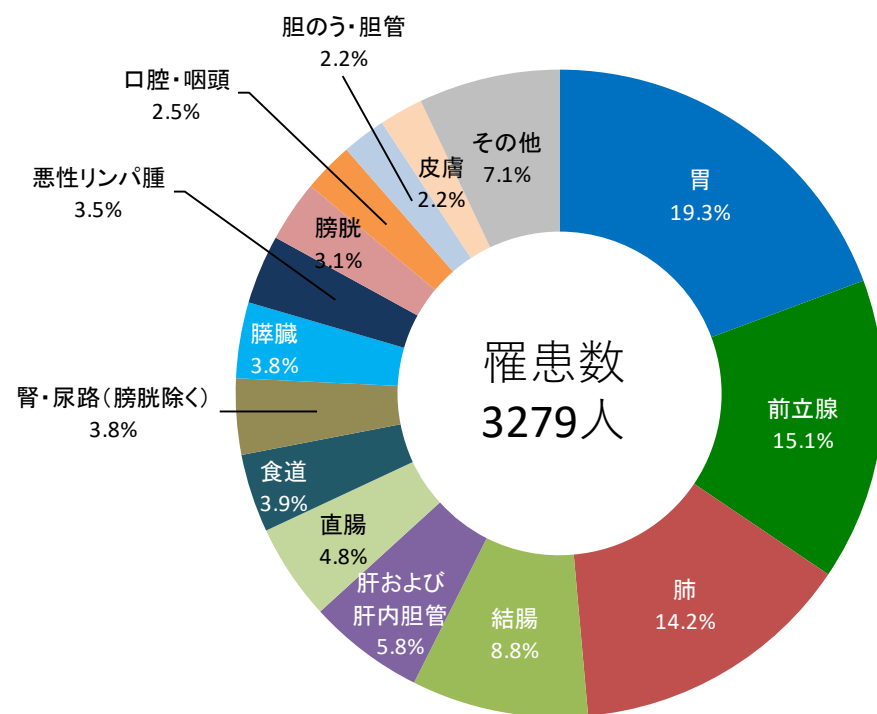
2021年1月25日

島根県がん登録室

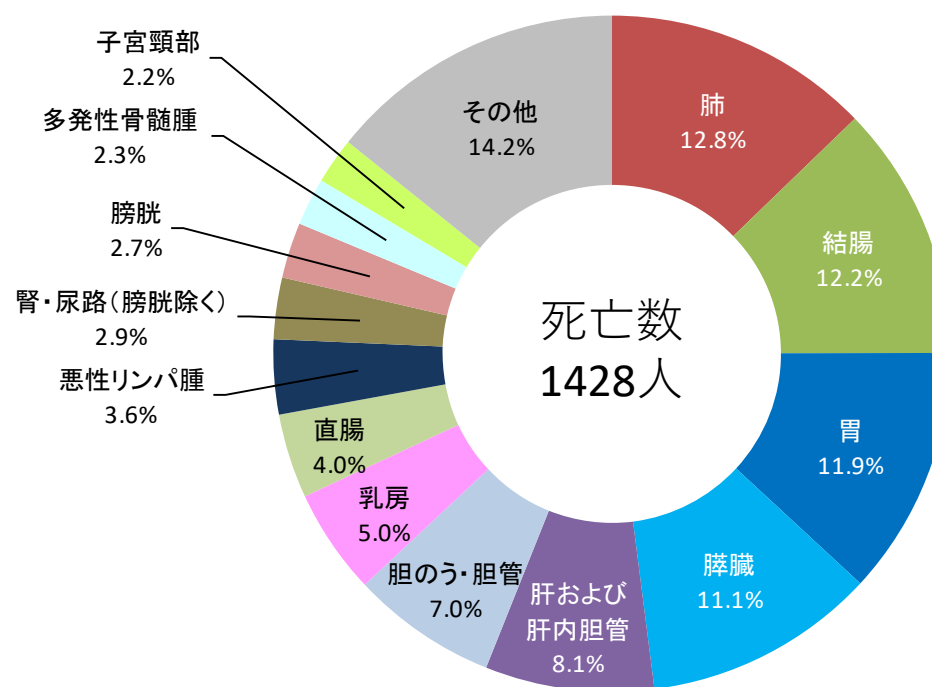
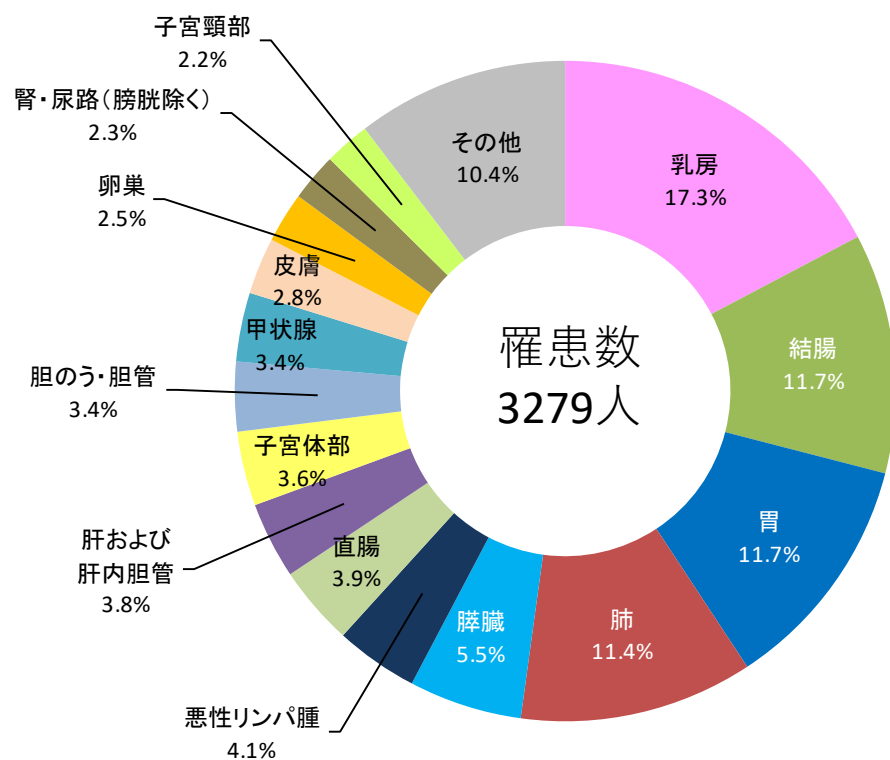
目次

- 罹患数および死亡数 部位別構成割合 (男性、女性)
- 75歳未満年齢調整死亡率年次推移 (男性、女性)
- 75歳未満年齢調整罹患率および死亡率年次推移 (男性、女性)
- 標準化罹患比および死亡比【市町村別】 (男性、女性)
- 年齢階級別罹患率【医療圏別】 (男性、女性) 2013-2017
- 発見経緯別進展度 (男性、女性) 2009年-2017年
- 生存率【全国比較】 (男性、女性) 2009-2011年
- 年齢階級別罹患率およびがん検診受診率 (男性、女性) 2017年
- 発見経緯および進展度【年次推移】 (男性、女性) 2009年-2017年
- 発見経緯および進展度【年代別】 (男性、女性) 2009年-2017年
- 発見経緯および進展度【医療圏別】 (男性、女性) 2009年-2017年
- 性別組織型別構成割合
- 組織型別進展度割合
- 組織型別発見経緯割合
- 組織型別有症状割合

罹患数および死亡数 部位別構成割合(男性・全年齢)2017年



罹患数および死亡数 部位別構成割合(女性・全年齢)2017年



75歳未満年齢調整死亡率年次推移(男性)

全部位ASR (人口10万対)

140

120

100

80

60

40

20

0

各部位ASR (人口10万対)

40

35

30

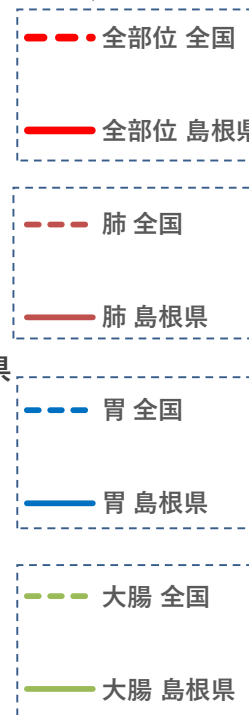
25

20

15

5

0



2005年

2006年

2007年

2008年

2009年

2010年

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2016年

2017年

2018年

2019年

大腸 島根県

胃 島根県

胃 全国

全部位 島根県

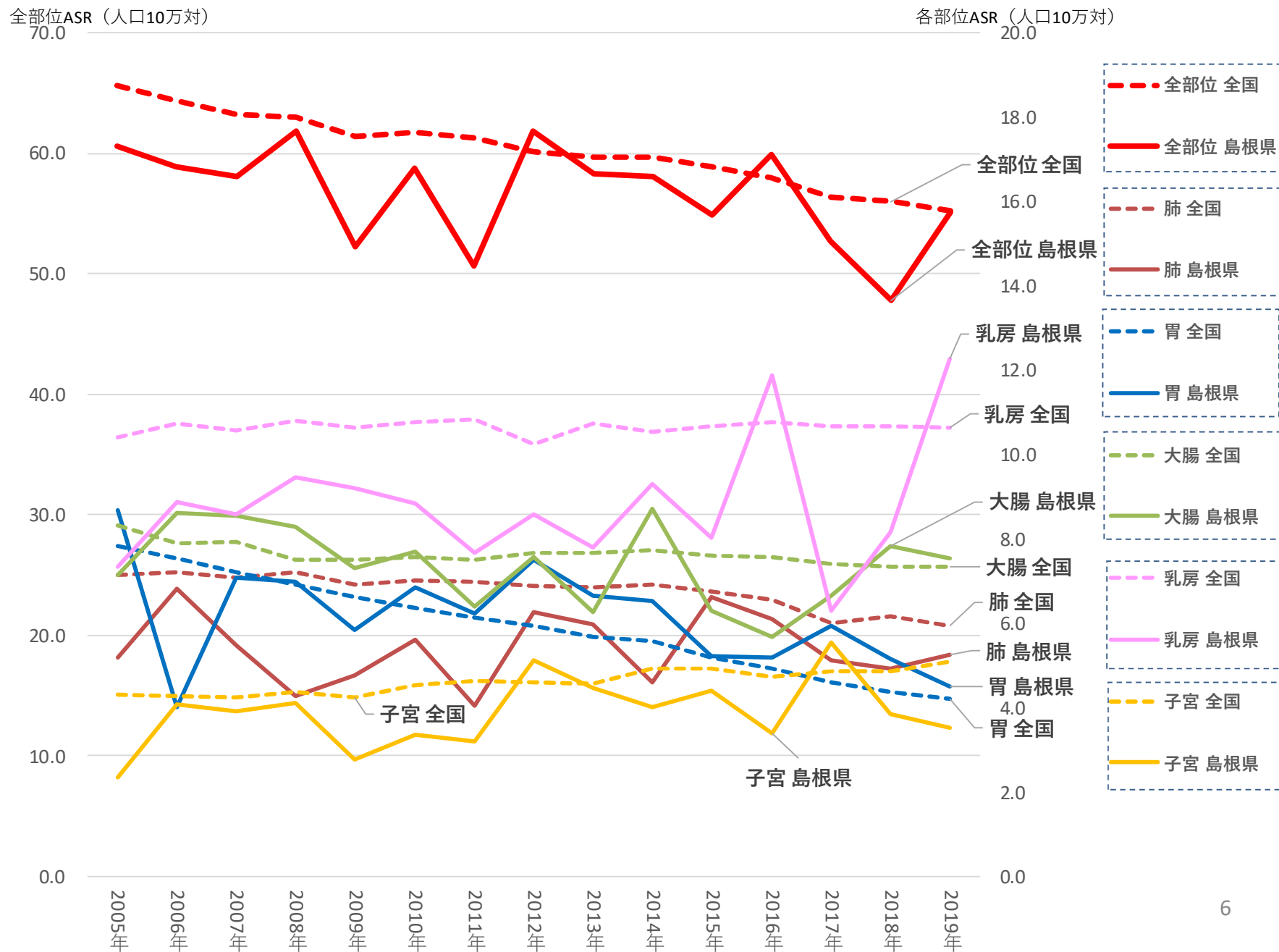
全部位 全国

肺 全国

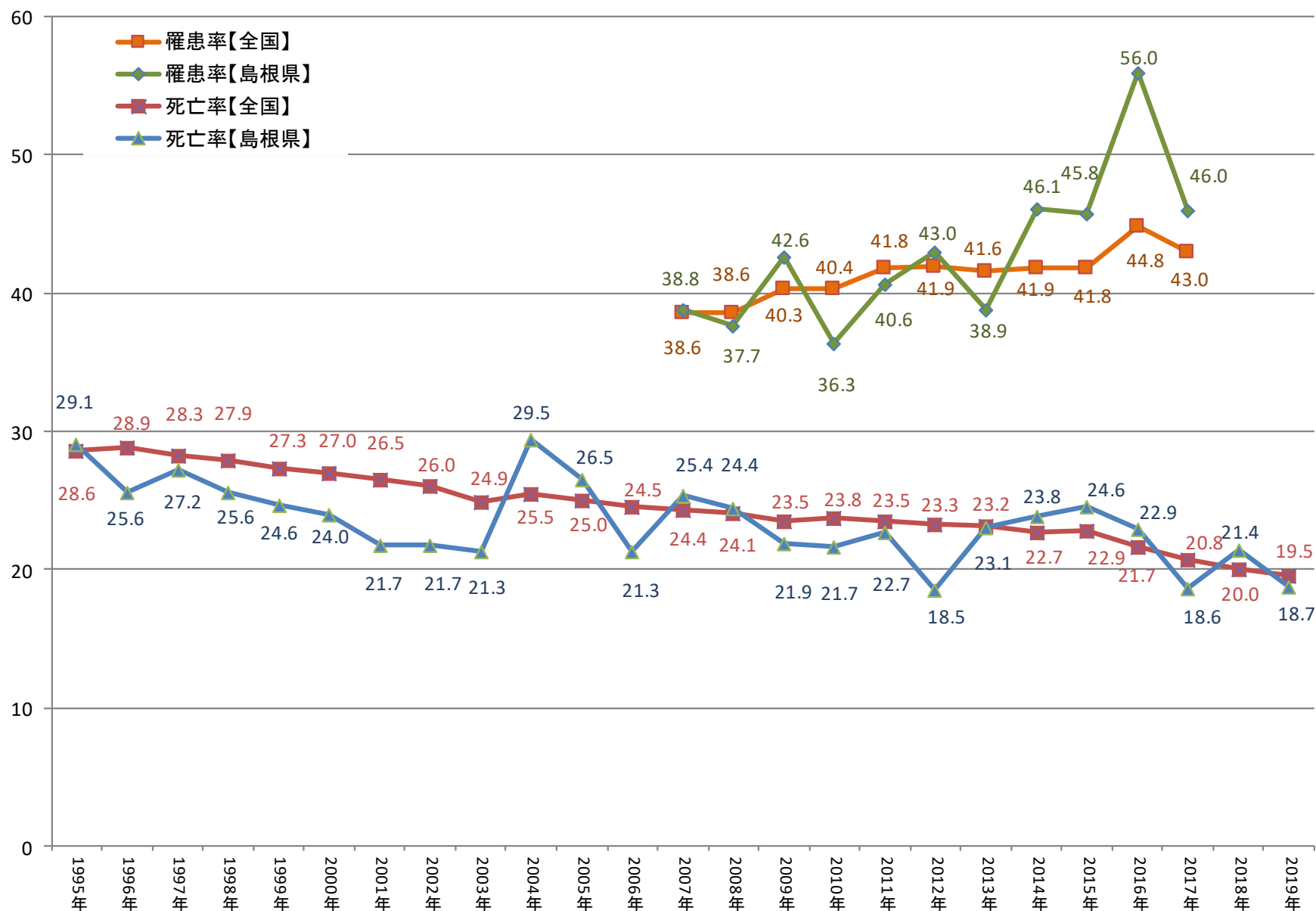
肺 島根県

大腸 全国

75歳未満年齢調整死亡率年次推移(女性)

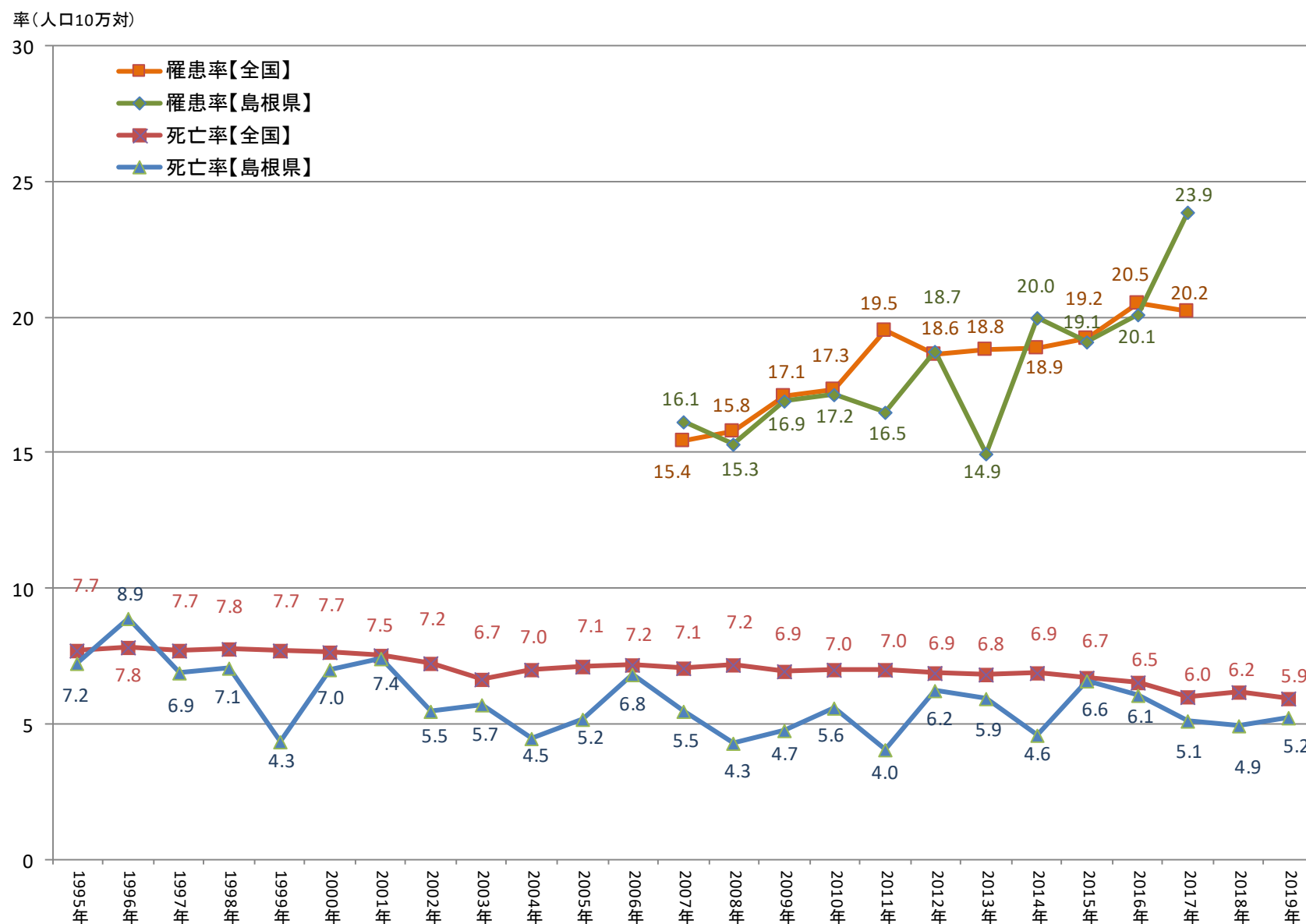


75歳未満年齢調整罹患率および死亡率年次推移(肺がん 男性)



(出典) 罹患：全国は国立がん研究センター地域がん登録全国推計によるがん罹患データ、島根県は島根県のがん登録より年齢階級別総人口で作成した。
死亡：全国、島根県とも国立がん研究センター人口動態統計による都道府県別がん死亡データより引用した。人口は年齢階級別総人口である。

75歳未満年齢調整罹患率および死亡率年次推移(肺がん 女性)



(出典) 罹患: 全国は国立がん研究センター地域がん登録全国推計によるがん罹患データ、島根県は島根県のがん登録より年齢階級別総人口で作成した。
 死亡: 全国、島根県とも国立がん研究センター人口動態統計による都道府県別がん死亡データより引用した。人口は年齢階級別総人口である。

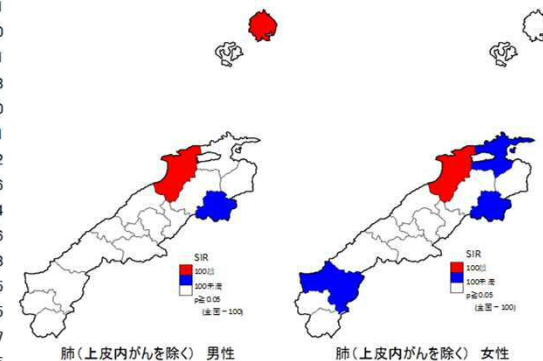
標準化罹患比および死亡比【市町村別】 肺がん

標準化罹患比 2013年-2017年

基準: 全国 国立がん研究センターがん情報サービス
「がん登録・統計」(全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ))(全国がん登録)

観察地域:
島根県市町村
罹患数 島根県地域がん登録、全国がん登録
人口 しまね統計情報データベース

市町村	肺(上皮内がんを除く) C33-C34					
	男			女		
	SIR	(信頼区間)	超過罹患数	SIR	(信頼区間)	超過罹患数
島根県	105.18	(101.28 - 109.20) *	26.5	99.30	(94.04 - 104.79)	-1.8
安来市	89.70	(76.00 - 105.21)	-3.2	100.85	(81.09 - 124.12)	0.1
松江市	99.71	(92.33 - 107.52)	-0.4	89.53	(79.93 - 99.97) *	-7.0
雲南市	92.83	(79.39 - 107.96)	-2.4	106.51	(86.51 - 129.88)	1.1
出雲市	120.08	(111.48 - 129.18) *	23.2	120.40	(108.41 - 133.37) *	11.8
大田市	115.13	(99.27 - 132.86)	4.6	112.98	(91.87 - 137.63)	2.0
江津市	86.32	(69.68 - 105.86)	-2.6	89.92	(67.91 - 117.08)	-1.1
浜田市	103.67	(91.12 - 117.49)	1.6	90.41	(74.59 - 108.68)	-2.2
益田市	90.15	(77.60 - 104.20)	-3.7	76.52	(61.09 - 94.78) *	-4.6
仁多郡奥出雲町	74.67	(56.06 - 97.74) *	-3.1	61.14	(39.31 - 91.53) *	-2.4
飯石郡飯南町	119.66	(84.01 - 166.12)	1.0	124.19	(76.87 - 192.03)	0.6
邑智郡川本町	105.22	(66.03 - 160.83)	0.2	54.47	(23.99 - 111.57)	-0.8
邑智郡美郷町	122.00	(85.66 - 169.37)	1.1	79.51	(43.66 - 135.85)	-0.5
邑智郡邑南町	107.19	(83.36 - 135.96)	0.8	126.92	(91.43 - 172.29)	1.5
鹿足郡津和野町	111.77	(83.10 - 147.56)	0.9	83.49	(52.39 - 127.61)	-0.7
鹿足郡吉賀町	107.57	(76.75 - 147.26)	0.5	85.67	(51.37 - 136.03)	-0.5
隠岐郡海士町	110.70	(63.85 - 181.56)	0.2	76.08	(30.88 - 166.75)	-0.3
隠岐郡西ノ島町	142.78	(93.74 - 210.02)	1.3	84.59	(39.68 - 164.51)	-0.2
隠岐郡知夫村	107.67	(43.70 - 235.99)	0.1	63.83	(15.46 - 235.46)	-0.1
隠岐郡隠岐の島町	152.51	(124.84 - 184.67) *	6.5	121.10	(88.74 - 161.96)	1.4

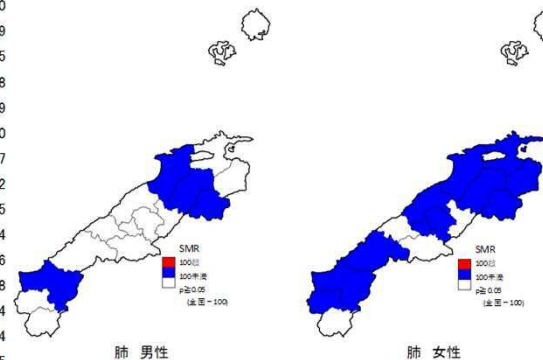


標準化死亡比 2008年-2017年

基準: 全国 国立がん研究センターがん情報サービス
「がん登録・統計」(人口動態統計)

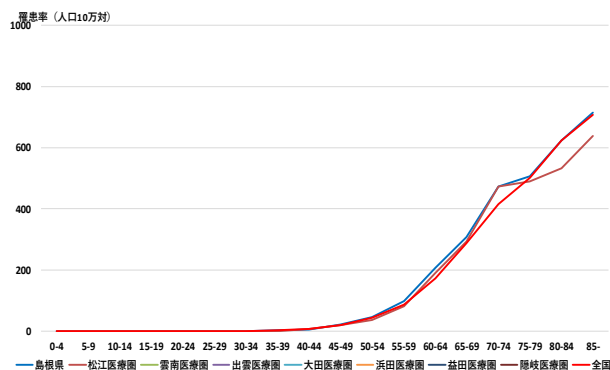
観察地域:
島根県市町村
死亡数 総務省統計局人口動態統計
人口 しまね統計情報データベース

市町村	肺(上皮内がんを除く) C33-C34					
	男			女		
	SMR	(信頼区間)	超過死亡数	SMR	(信頼区間)	超過死亡数
島根県	92.48	(89.36 - 95.67) *	-26.6	80.54	(76.16 - 85.11) *	-29.7
安来市	92.37	(80.35 - 105.70)	-1.6	78.84	(62.85 - 97.79) *	-2.0
松江市	95.58	(89.31 - 102.18)	-3.8	81.25	(72.56 - 90.72) *	-6.9
雲南市	78.74	(68.35 - 90.29) *	-5.2	75.04	(60.00 - 92.83) *	-2.5
出雲市	91.44	(84.97 - 98.27) *	-6.7	88.48	(78.86 - 98.97) *	-3.8
大田市	95.82	(83.67 - 109.27)	-0.9	80.00	(64.15 - 98.71) *	-1.9
江津市	108.13	(91.98 - 126.36)	1.1	100.69	(79.07 - 126.60)	0.0
浜田市	92.74	(82.57 - 103.83)	-2.2	80.07	(66.36 - 95.86) *	-2.7
益田市	87.49	(76.86 - 99.21) *	-3.3	80.38	(65.43 - 97.81) *	-2.2
仁多郡奥出雲町	74.43	(58.66 - 93.28) *	-2.3	35.55	(21.32 - 56.44) *	-2.5
飯石郡飯南町	85.61	(60.77 - 117.72)	-0.5	73.27	(42.26 - 120.17)	-0.4
邑智郡川本町	99.86	(67.84 - 142.64)	0.0	48.05	(22.54 - 93.44) *	-0.6
邑智郡美郷町	90.31	(64.76 - 123.11)	-0.4	54.09	(28.82 - 94.74) *	-0.8
邑智郡邑南町	86.87	(69.26 - 107.75)	-1.1	87.93	(62.42 - 120.91)	-0.4
鹿足郡津和野町	93.89	(72.04 - 120.53)	-0.4	43.39	(24.46 - 72.54) *	-1.4
鹿足郡吉賀町	96.36	(71.88 - 126.84)	-0.2	75.67	(46.84 - 117.01)	-0.5
隠岐郡海士町	82.37	(48.49 - 132.81)	-0.3	122.69	(63.12 - 221.19)	0.1
隠岐郡西ノ島町	114.68	(77.31 - 164.90)	0.3	66.52	(31.20 - 129.36)	-0.3
隠岐郡知夫村	81.52	(33.09 - 178.67)	-0.1	50.51	(12.24 - 186.34)	-0.1
隠岐郡隠岐の島町	110.61	(90.73 - 133.68)	0.9	83.38	(59.49 - 114.13)	-0.7

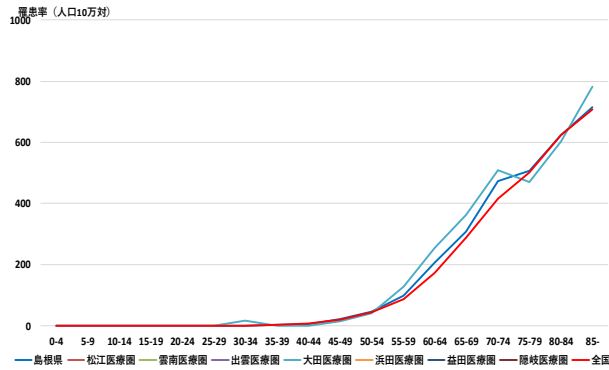


年齢階級別罹患率【医療圏別】 肺がん（上皮内がん含まず） 男性 2013-2017

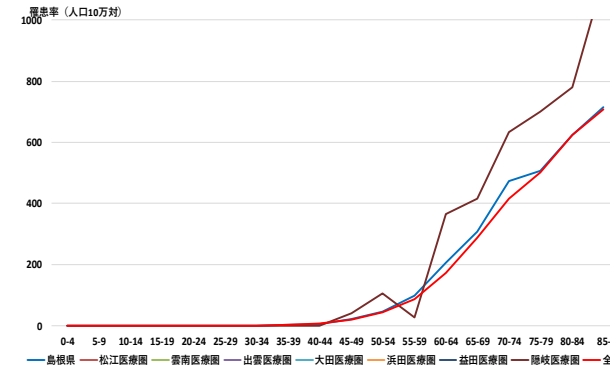
松江医療圏



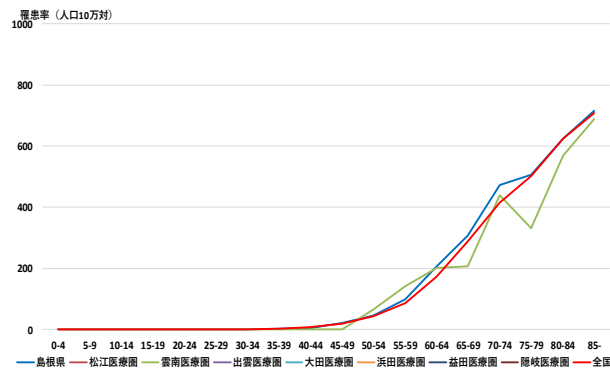
大田医療圏



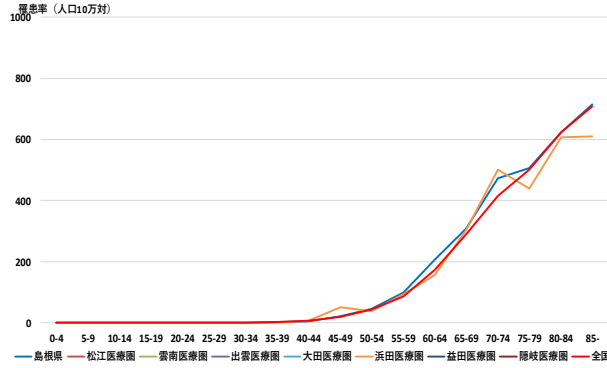
隠岐医療圏



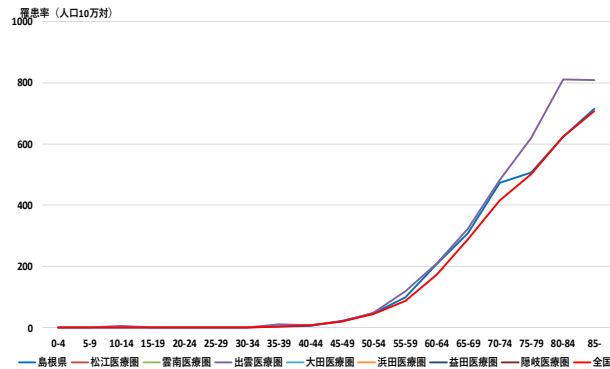
雲南医療圏



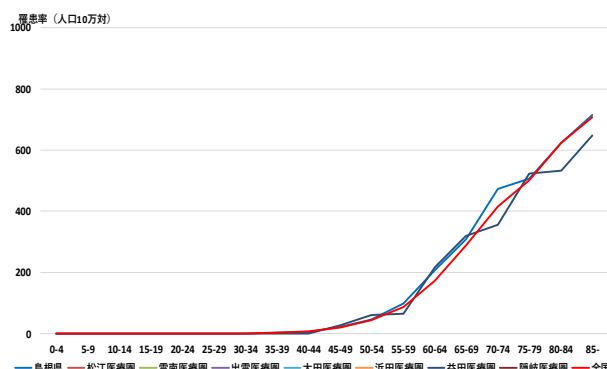
浜田医療圏



出雲医療圏



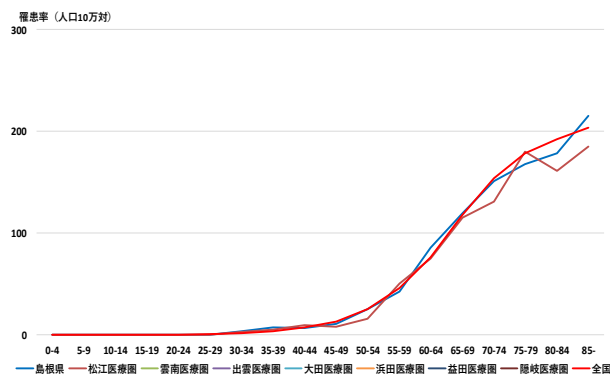
益田医療圏



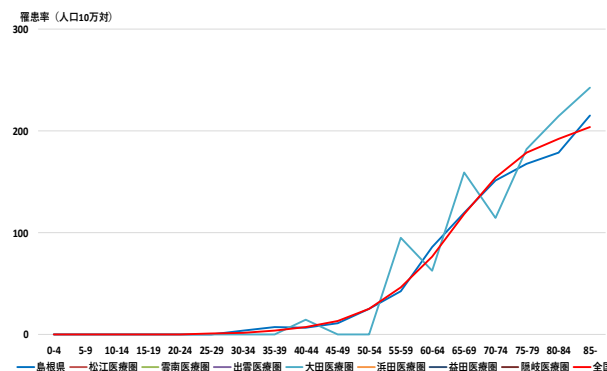
- 島根県
- 松江医療圏
- 雲南医療圏
- 出雲医療圏
- 県央医療圏
- 浜田医療圏
- 益田医療圏
- 隠岐医療圏
- 全国

年齢階級別罹患率【医療圏別】 肺がん（上皮内がん含まず） 女性 2013-2017

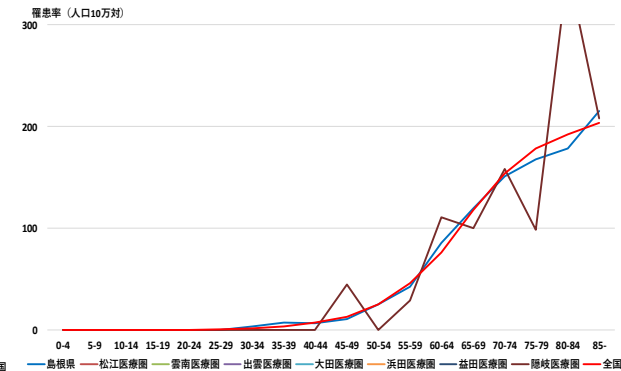
松江医療圏



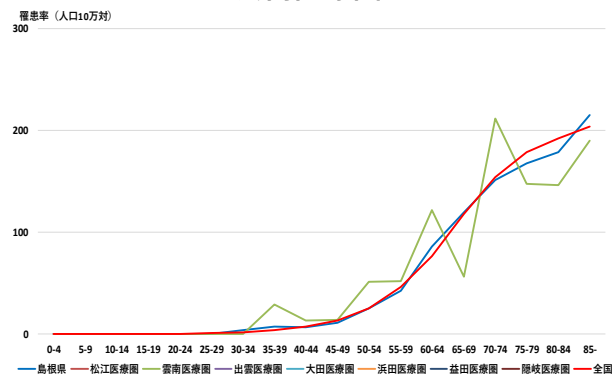
大田医療圏



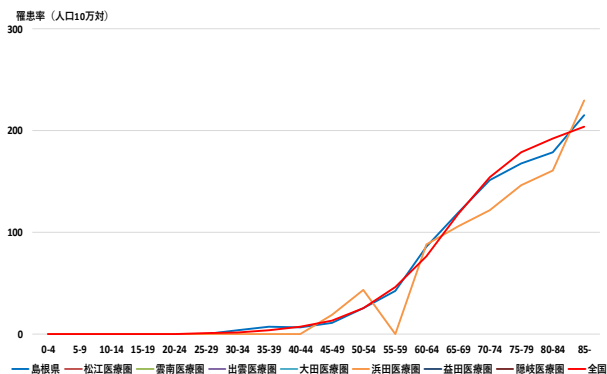
隠岐医療圏



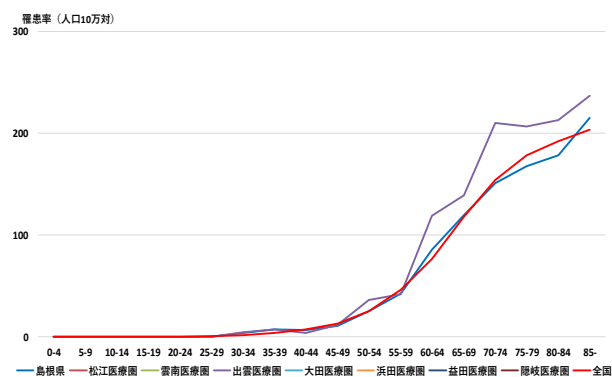
雲南医療圏



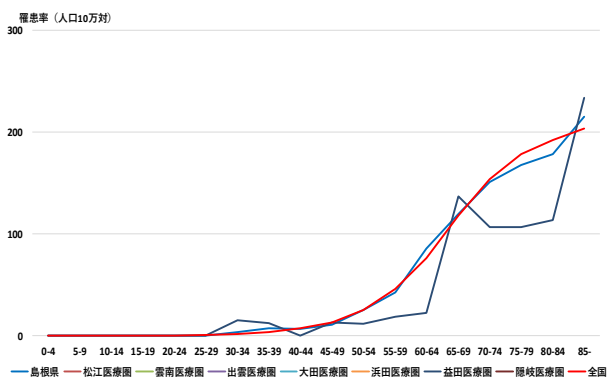
浜田医療圏



出雲医療圏



益田医療圏

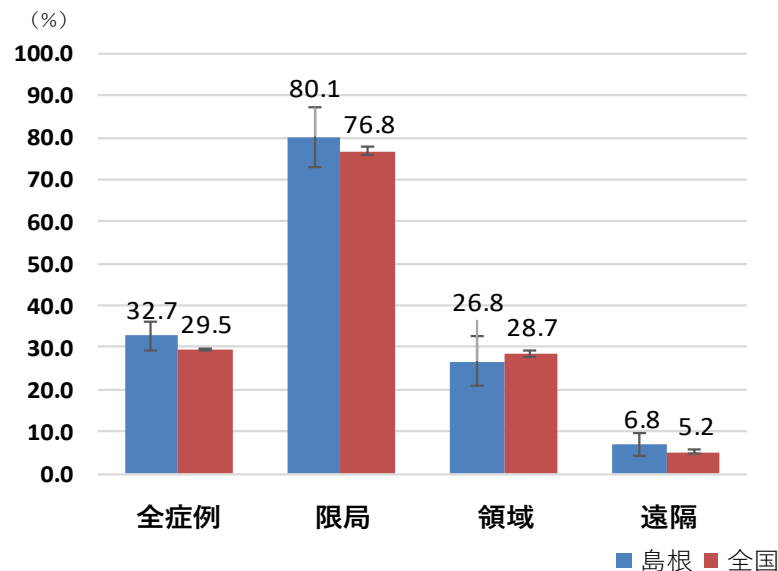


- 島根県
- 松江医療圏
- 雲南医療圏
- 出雲医療圏
- 県央医療圏
- 浜田医療圏
- 益田医療圏
- 隠岐医療圏
- 全国

生存率 【全国比較】 肺がん 2009-2011年

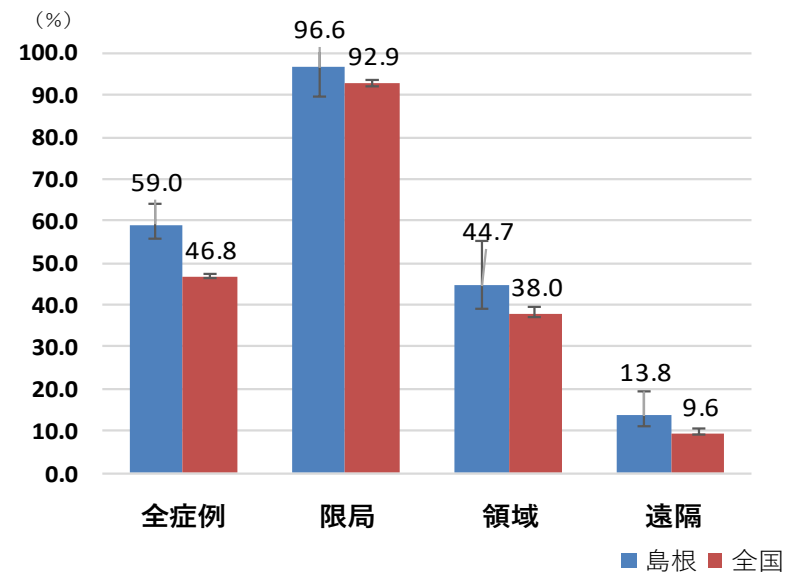
● 5年相対生存率 肺 男性

2009-2011年



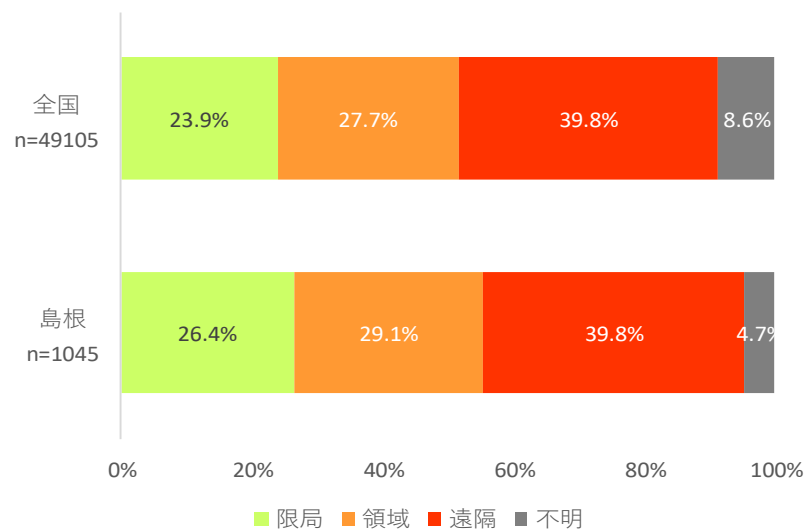
● 5年相対生存率 肺 女性

2009-2011年



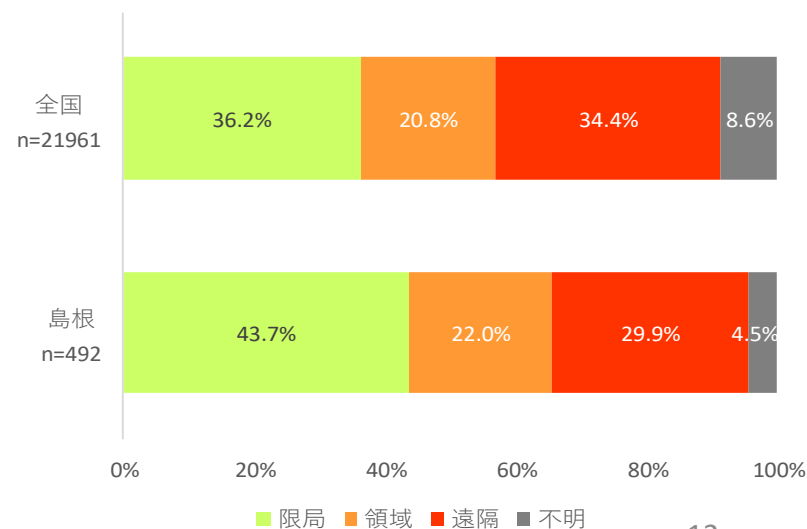
● 進行度別対象者数分布 肺 男性

2009-2011年

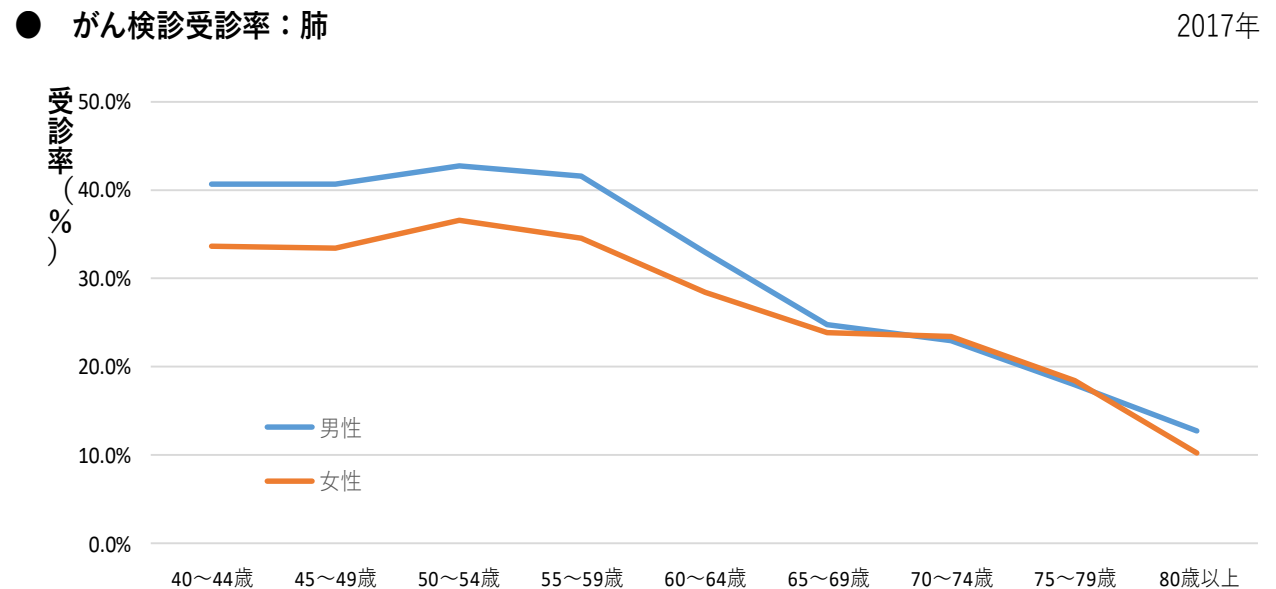
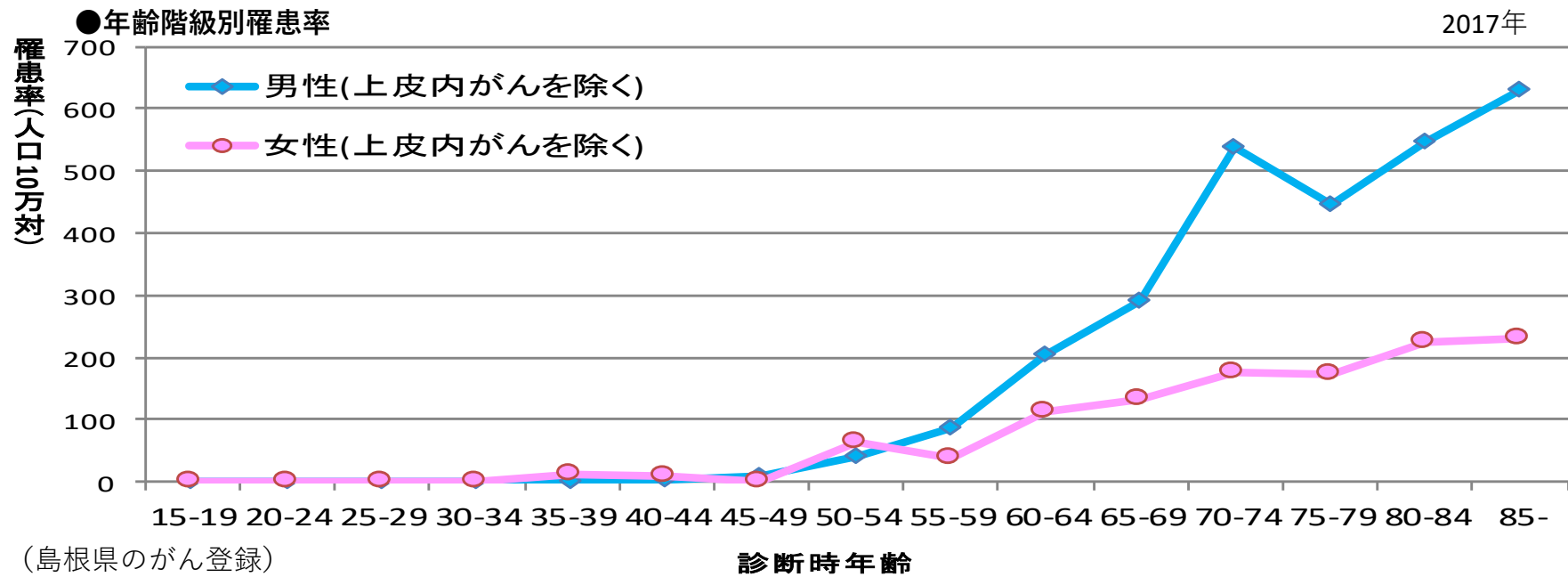


● 進行度別対象者数分布 肺 女性

2009-2011年



年齢階級別罹患率およびがん検診受診率 肺がん 2017年

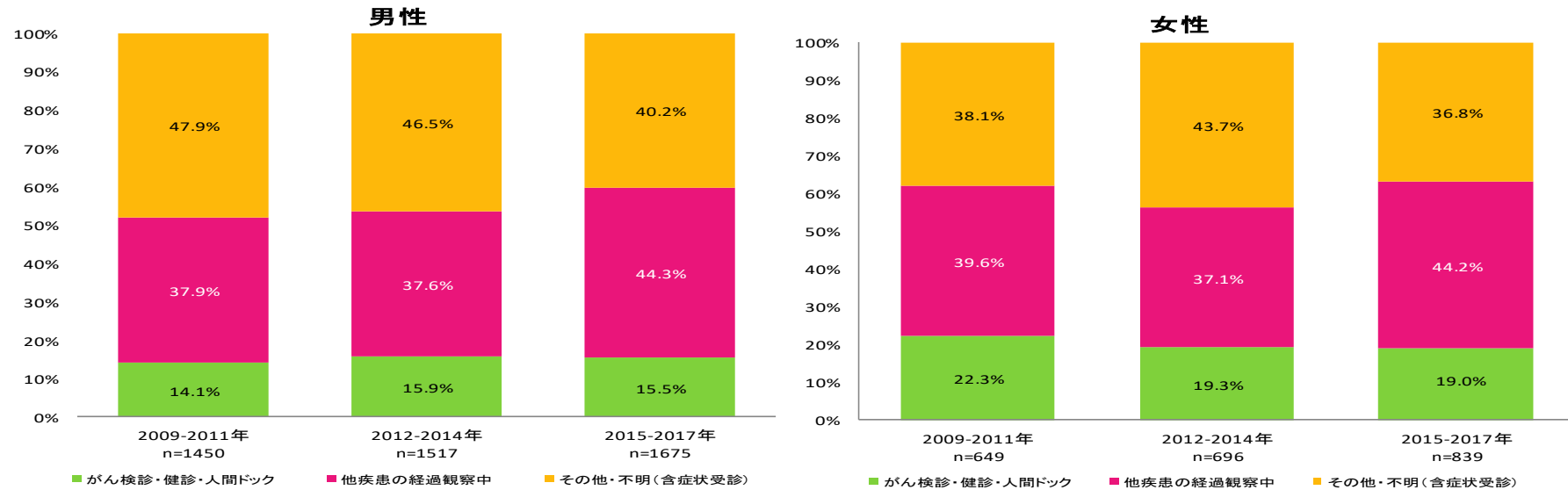


(島根県独自調査)

発見経緯および進展度【年次推移】 肺がん 2009年-2017年

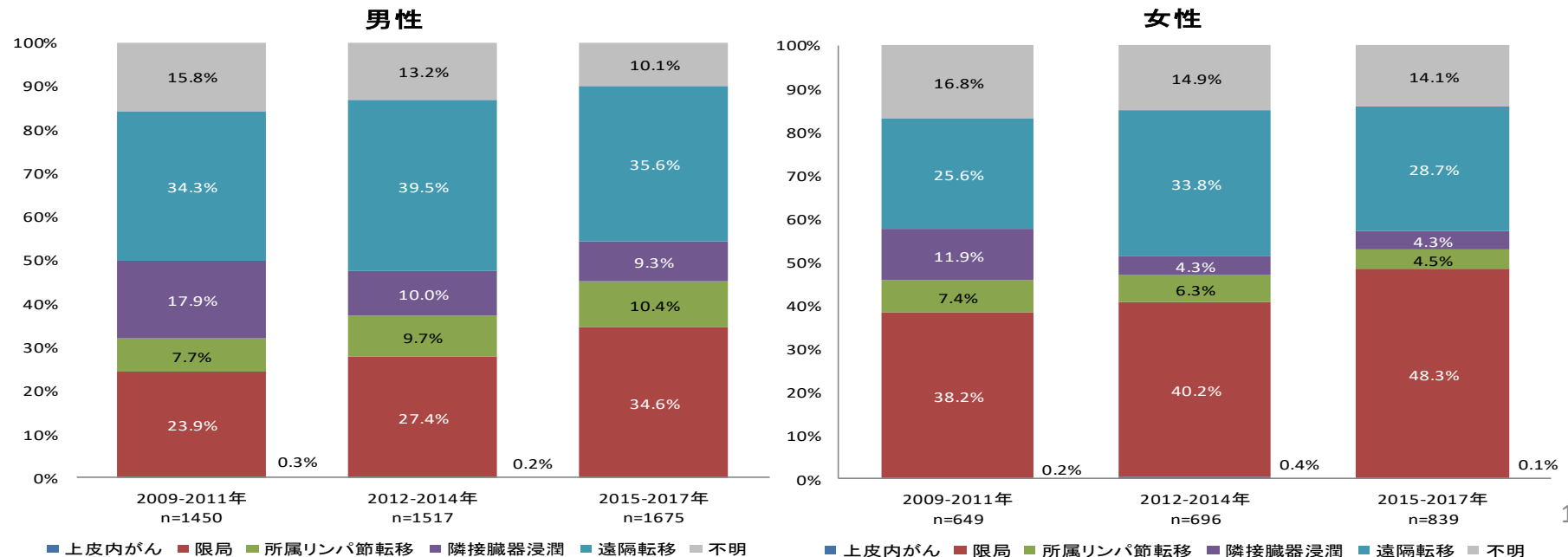
● 発見経緯：肺がん(上皮内含む)

2009年～2017年



● 進展度：肺がん(上皮内含む)

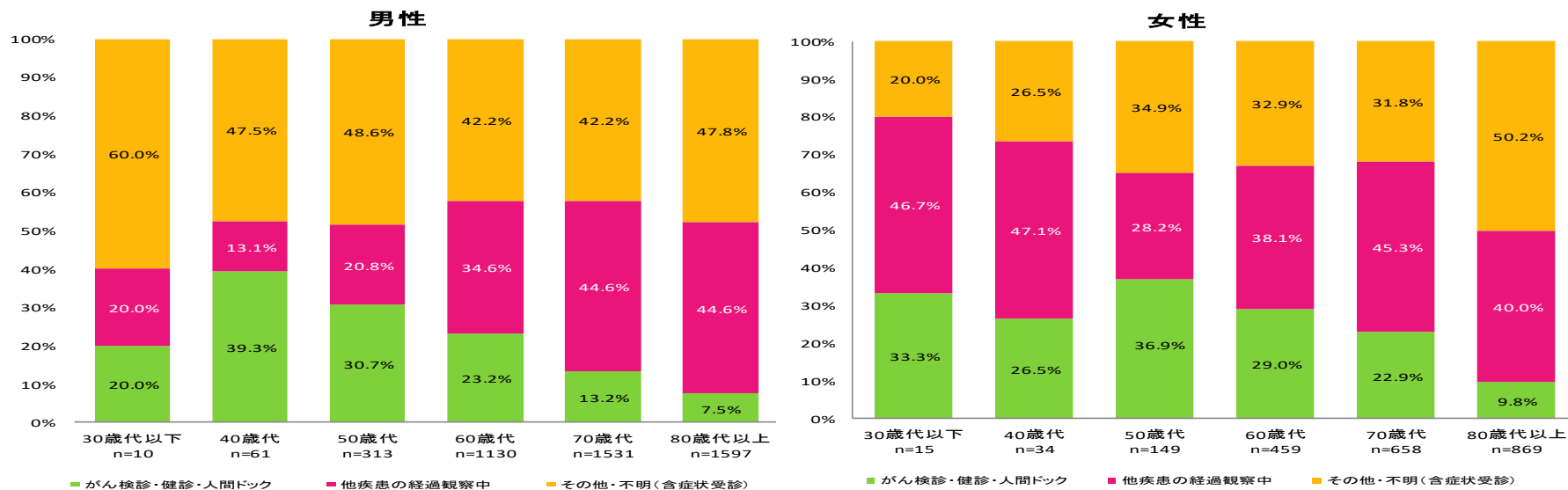
2009年～2017年



発見経緯および進展度【年代別】 肺がん 2009年-2017年

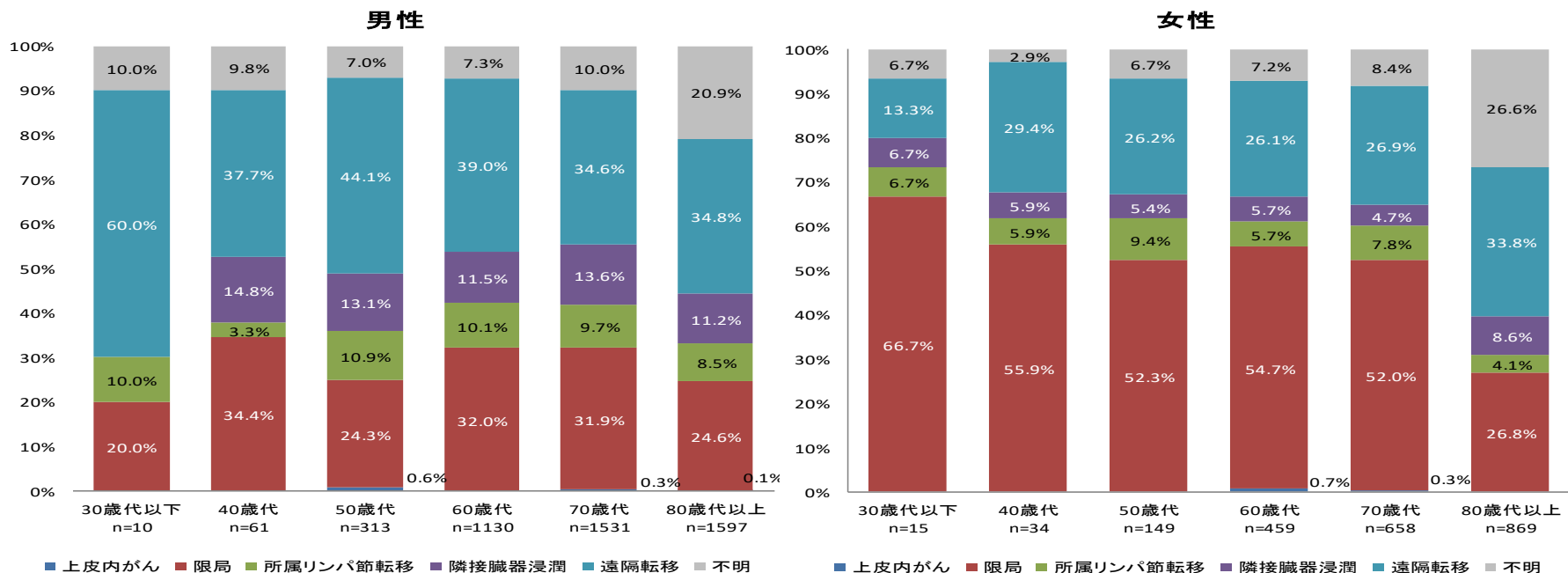
● 発見経緯：肺がん(上皮内含む)

2009年～2017年



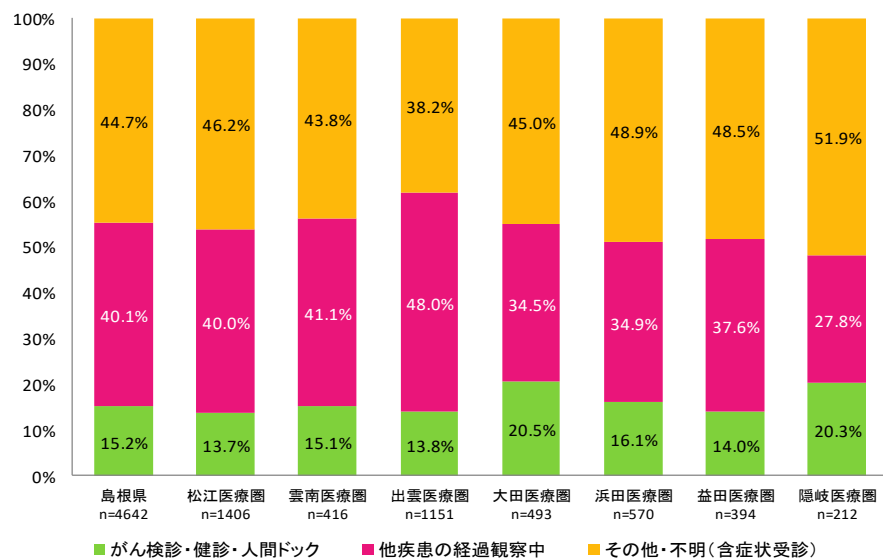
● 進展度：肺がん(上皮内含む)

2009年～2017年

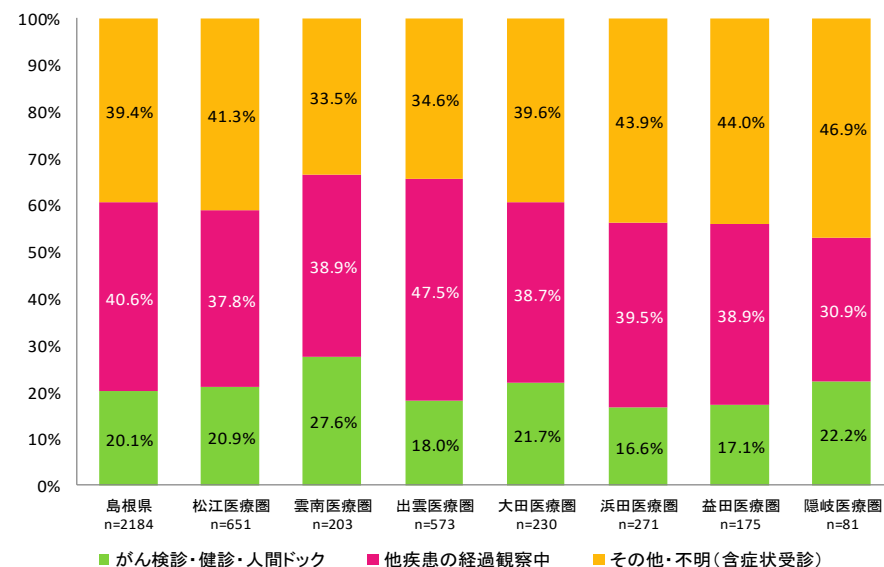


発見経緯および進展度【医療圏別】 肺がん 2009年-2017年

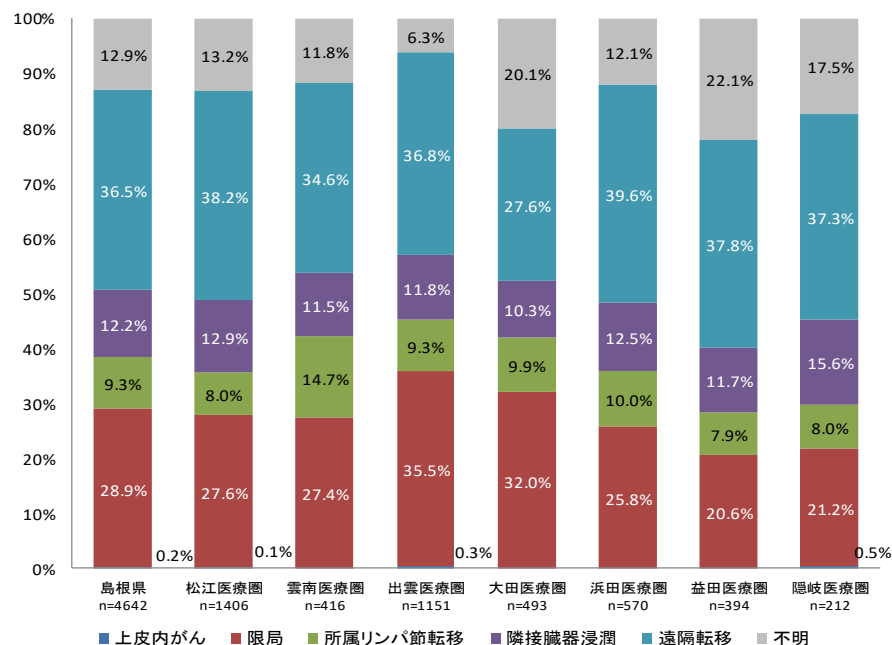
● 発見経緯：肺がん(上皮内がん含む) 男性、医療圏毎 2009年～2017年



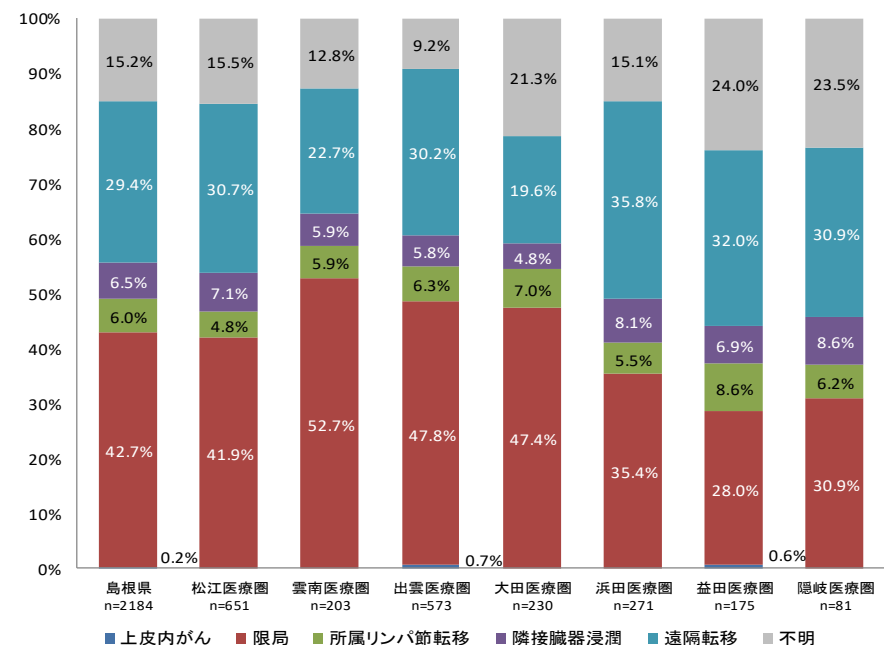
● 発見経緯：肺がん(上皮内がん含む) 女性、医療圏毎 2009年～2017年



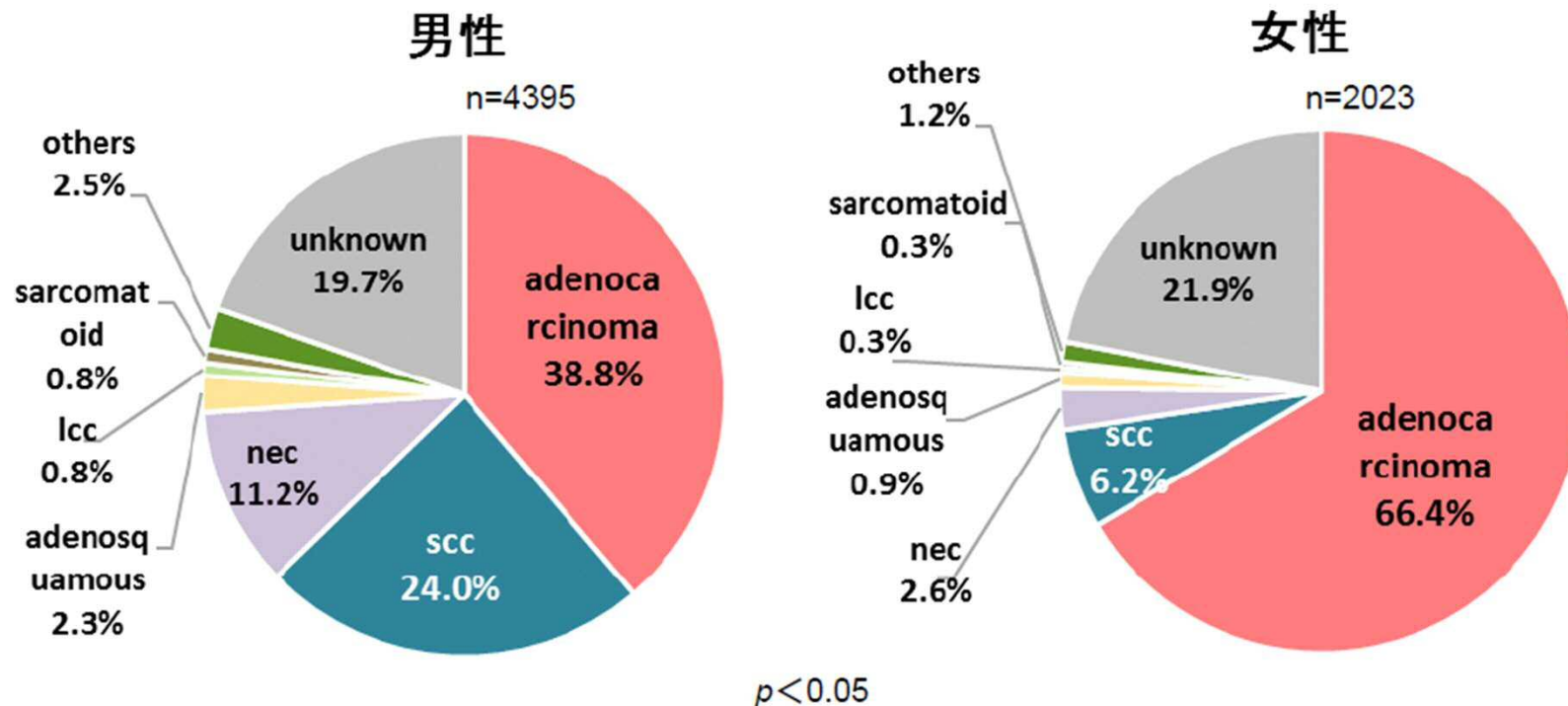
● 進展度：肺がん(上皮内がん含む) 男性 医療圏毎 2009年～2017年



● 進展度：肺がん(上皮内がん含む) 女性 医療圏毎 2009年～2017年

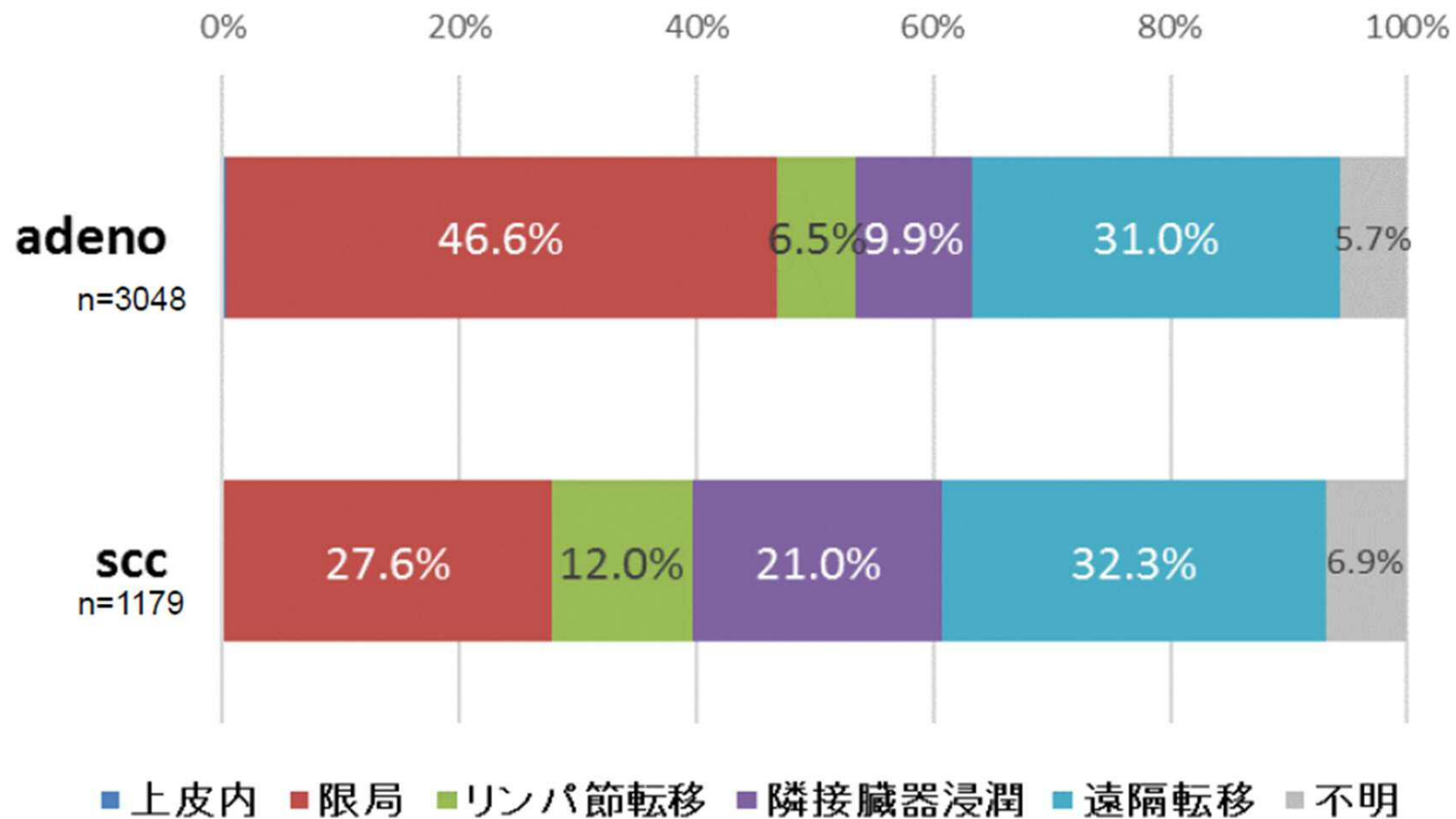


結果1 : 性別組織型構成割合



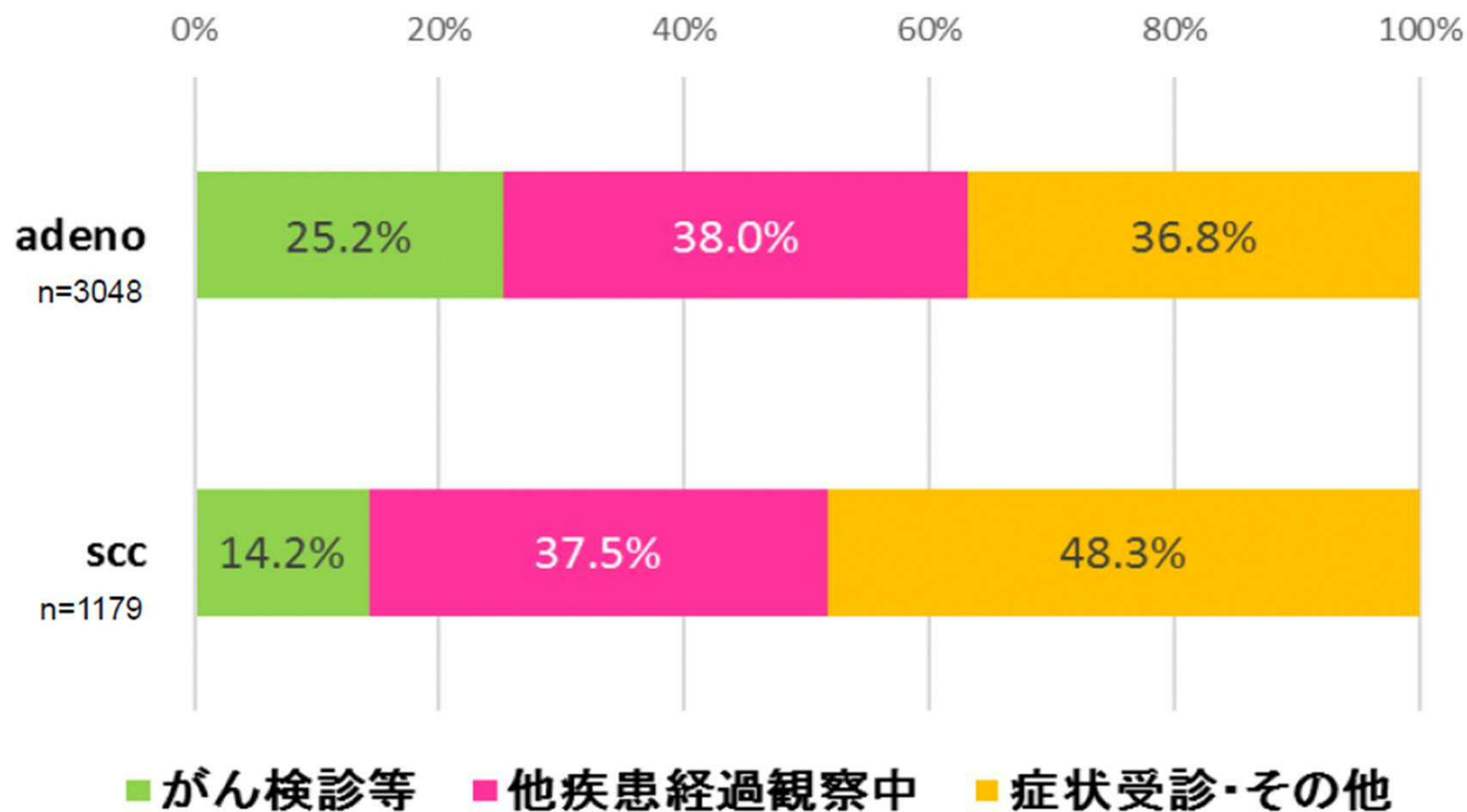
- ・肺がんの組織型の構成比は男女で異なっていた。
- ・男性はAdenocarcinomaの次にSCC, NECが多かった。
- ・女性はAdenocarcinomaが66.4%と多い傾向にあった

結果2 : 組織型別進展度割合



- ・Adenocarcinomaは限局の割合が多かった。 $p < 0.05$
- ・遠隔転移の割合は同程度であった。

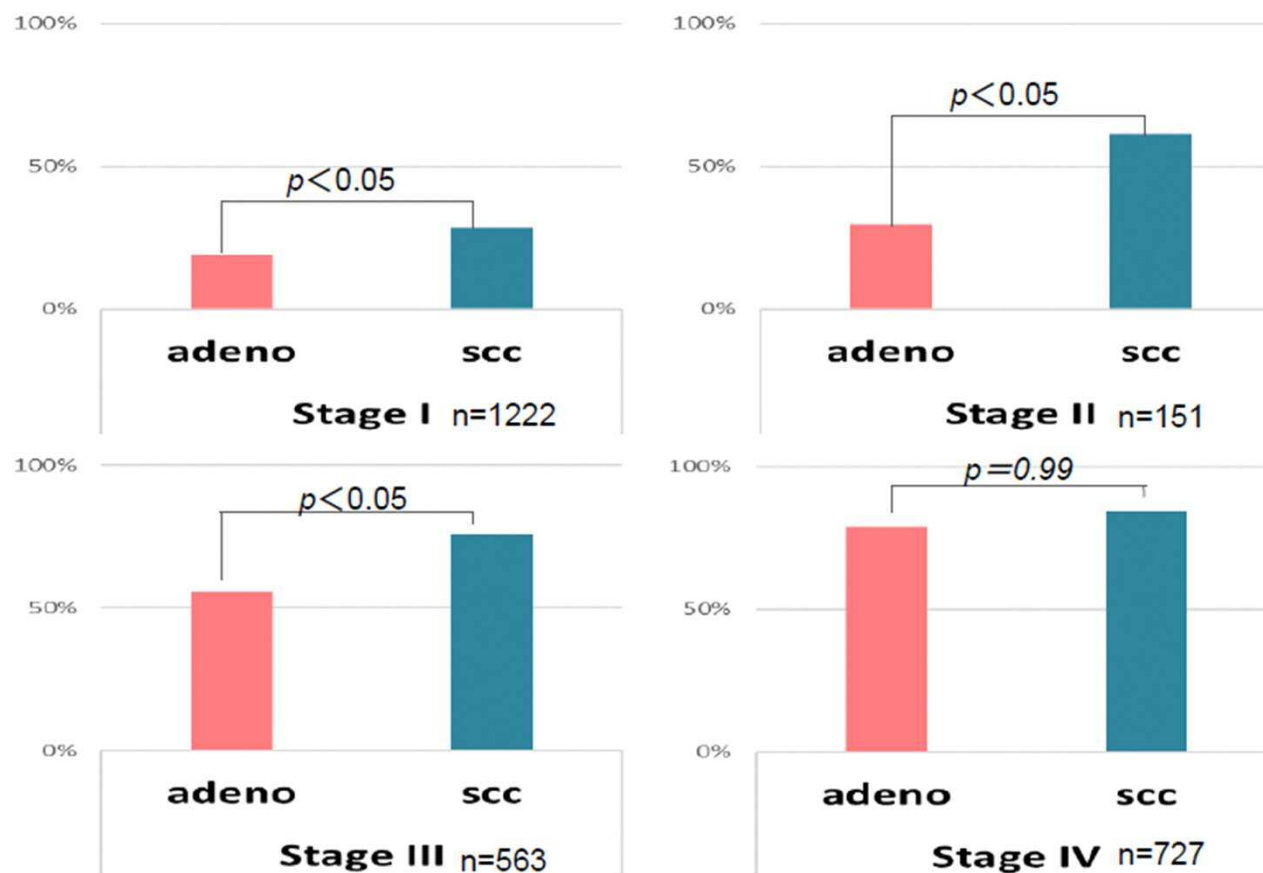
結果3 : 組織型別発見経緯割合



$p < 0.05$

- ・がん検診等を契機に発見された割合はAdenocarcinomaが多く、症状受診などを契機に発見されたのはSCCが多かった。

結果4 :組織型別有症状割合



- ・ 診断時の症状有無を組織型で比較すると、Stage IVは差が無いが、Stage I～IIIはAdenocarcinomaのほうが、有症状率が低い傾向があった。